

目標達成計画

R4.3.29 札幌市提出

作成日: 令和 4 年 3 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	コロナ禍において、法人内外の研修も少ない中、職員が学んでいく機会が減少し、取り組む機会が減っている。	職員一人ひとりのケアの力量スキルアップをしていく為、法人内外での研修を受け働きながらのトレーニングを継続していく。	・職員における研修スケジュールの立案 ・外部集合研修以外でのリモート研修の参加 ・内部研修の充実として、オンライン等による動画研修の実施	令和4年4月 ～ 令和5年3月
2	23	入居時や年1回、状態変化時には最期に向けた意向確認等を実施しているが、数ヶ月単位で身体状況変化もある為、コロナ禍等によりご家族との話し合いの場も減少している。	高齢の入居者様に対しての終末期の在り方を理解し、最期に向けた意向確認を入居者様、ご家族へ確認、話し合いの場をより多く持つことが出来る。	・看取り介護支援における準備、考え方、支援の理解を深める為、研修の実施 ・日頃の会話を通じ、入居者様へ今後の生活の希望、意向の確認 ・ケアプラン更新時、ご家族へリモートまたは電話にてご本人の状態報告、今後に向けた意向確認の実施	令和4年4月 ～ 令和5年3月
3	45	コロナ禍によって、戸外へ出る外出の機会が減少している。	入居者様が外出をし、楽しんで活力ある暮らしの提供が出来る。	・コロナ禍における法人の制限をお伝えした上で、ご家族への外出アンケートを取り、意見を伺い実施の決定をしていく。 ・人が密集しない場所を選定して、入居者様が楽しまれて外出を行える、外出プランを行事に盛り込み実施する。	令和4年4月 ～ 令和5年3月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。